

令和7年度 呉市立蒲刈中学校 教育構想

呉市立蒲刈中学校長 三谷 泉

【学校教育目標】『未来を“拓く”生徒の育成』

【経営理念】 「少人数だからできる教育・蒲刈だからできる教育の創造」

【ミッション】 小規模校の良さを生かしグローバル社会で活躍できる生徒の育成

【ビジョン】 地域創生の核となる学校

「めざす生徒像」	「めざす教職員像」	「めざす学校像」
①変化に柔軟に対応し挑戦する生徒 ②「深く」「先を見て」考え行動する生徒 ③仲間と協働し切磋琢磨する生徒 ④地域を愛し協働して貢献する生徒 ⑤夢を抱き自ら夢への道を拓く生徒 ⑥自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる生徒	①変化に柔軟に対応し挑戦する教職員 ②情熱をもち自己研鑽する教職員 ③愛情をもち子どもに向き合う教職員 ④生徒の意欲と自律心を育てる教職員 ⑤保護者や地域から愛される教職員 ⑥生徒や保護者、地域から頼りにされる教職員	①変化に柔軟に対応し挑戦する学校 ②地域と連携し地域創生の核となる学校 ③自律・協働のもと組織的に動く学校 ④地域から愛され地域に貢献する学校 ⑤笑顔あふれる楽しく温かい学校 ⑥教育活動の様子や成果を積極的に発信する学校

【経営目標】

I 中期経営目標（令和6年度～令和8年度：3年間）

- 学んだことを実際の社会や生活の中で生きて働かせ、未知の状況にも対応できる生徒の育成
- 郷土を愛し、仲間と協働して貢献し、学んだことを自分の人生や社会に生かそうとする生徒の育成
- 安全・安心な教育環境づくり

II 短期経営目標（令和7年度の重点）

- 呉市が進める子どもの問いを生かした「考える授業づくり」をもとに授業改善を進め、個別最適な学びと協働的な学びとの往還させ、学力の向上を図る。
- 地域の構成員の一人としての参画意識の育成及び校区の課題である自己肯定感の育成、自己表現できる力の育成において取組を進める。
- 安全・安心で信頼される学校（防災教育の深化、働き方改革の推進、教職員による不祥事の根絶）にむけた取組の促進を図る。

【中学校区で育成を目指す資質・能力と取組実践】

資質・能力	具体的な力	取組実践
知識・技能	身に付けた学習内容を他の学習や生活の場面で活用できる。	○基礎・基本の徹底を図る取組 ○個別最適な学び(指導の個別化と学習の個性化)と協働的な学びの充実との往還による充実 ○特別支援教育の視点(授業のユニバーサルデザイン化)を入れた授業展開 ○AIドリル等のICT機器の効果的な活用 ○生徒の学習課題に応じた「ドリルタイム」の充実 ○情報センターと心の居場所の役割を持たせた学校図書館の利用の充実 ○ONIE教育の推進
思考力・判断力・表現力	知識及び技能を活用して、課題解決や未来を拓く行動ができる。	
学びに向かう力・人間性等	自己の生き方を考える力	○一人一人に寄り添う教育活動の推進 ○教職員や生徒相互が肯定的な評価(褒める、感謝する)取組の充実 ○生徒が主体となり企画運営する行事や異年齢の子どもや地域社会などの世代を超えた交流等の他者と「j」のかかわりの機会の充実 ○生徒が自分の考えを発表する機会の充実 ○9年間を見通したキャリア教育の展開 ○多様な生き様に触れ自己の生き方を考える「未来を拓く100の出会い」 ○挨拶、返事、靴揃え、時間を守る、丁寧な掃除
	協働的に関わる力	